

ISSN-1348-8872

AMAMI News Letter

NO.19



■特集：公開シンポジウム－新しい奄美世界の創出－(3)

第2部：シンポジウム「奄美の自立と産業戦略」

■研究調査レビュー

連載 奄美群島区の経営者と地域資源

第4回 固有種の地域資源化

奄美ニューズレター

鹿児島大学

2005年6月

■Special Report :

Public Symposium on the Creation of a
“New Amami”

- 1 Independence and Industry Strategy of the
Amami Islands

■Research Review

- 26 Series : Management and Regional Resources
in the Amami Islands

No.4. Plants indigenous to the Amami Island
Area and Regional Resources

An Interview with Yuki Taichi, President of
Hokaen

Hagino Makoto (LEH)

■Information

AMAMI News Letter



奄美ニューズレターについて

- 奄美ニューズレターは、2003年度からはじまった鹿児島大学全学総合プロジェクト「島嶼圏開発のランドデザイン--- 南西諸島における環境ガバナンス型地域政策」の成果を発表する目的で発刊されました。
- 奄美群島および沖縄を含む広い南西諸島を沖縄ではなく、奄美群島から分析しようという新しい試みです。
- 研究は、文化・自然・人・経済・情報・農学・工学という鹿児島大学の研究者を中心とする研究グループによって行われております。奄美ニューズレターは、その研究を広く南西諸島の研究者に公開し、わが国の島嶼研究の向上を目指すものです。
- 奄美ニューズレターは、月刊の学術雑誌であり、下記の内容を毎号掲載いたします。

- ・ 研究調査レビュー 鹿児島大学研究グループの成果発表
- ・ しまゆむた 奄美群島区の地元研究者からの現地レポート
- ・ 島嶼スケッチ 上記以外の寄稿文
- ・ 鹿大資料紹介 鹿児島大学所蔵奄美資料の紹介
- ・ ちーびし 執筆者紹介、奄美関連の行事案内、編集後記

- 奄美ニューズレターの執筆研究グループは以下のメンバーです。

研究代表 山田 誠 (法文) 編集代表 萩野 誠 (法文)

- 島嶼のなかの人々、人々のなかの島嶼 (資源としてのヒト)
◎ 神田嘉延 (教育)・小柳正司 (教育)・狩野浩二 (教育)・前田晶子 (教育)
- 島嶼における情報ネットワーク (資源としての情報)
◎ 萩野 誠 (法文)・下園幸一 (法文)
- 自然環境と開発ポテンシャルA (資源としての自然)
◎ 北村良介 (工学)・地頭蘭隆 (農学)・西隆一郎 (工学)
- 自然環境と開発ポテンシャルB (環境保全型自立産業としての農業生産)
◎ 菅沼俊彦 (農学)・津田勝男 (農学)・遠城道雄 (農学)
- 歴史の変容と開発
◎ 新田栄治 (法文)・糸尾達哉 (法文)・原口 泉 (法文)・中村直子 (埋文)
- 産業・経済の変容と開発
◎ 皆村武一 (法文)・宮廻甫允 (法文)・北崎浩嗣 (法文)・山本一哉 (法文)
- 社会意識の変容と開発
◎ 石川英昭 (法文)・木村 朗 (法文)・平井一臣 (法文)・米田憲市 (法科大学院)
- 文化意識の変容と開発
◎ 廣瀬晋也 (法文)・木部暢子 (法文)・桑原季雄 (法文)・高津 孝 (法文)
- 島嶼コミュニティと環境ガバナンス
◎ 篠原隆弘 (法文)・采女博文 (法科大学院)・土居正典 (法科大学院)・西啓一郎 (法文)
- 島嶼圏政治行政システムと環境ガバナンス
◎ 山田 誠 (法文)・朴 源 (法文)・坂田裕輔 (近畿大学)・前利 潔 (知名町)

目次

■特集：公開シンポジウム－新しい奄美世界の創出－(3)

第2部：シンポジウム「奄美の自立と産業戦略」

パネリスト：矢田 俊文（元九州大学副学長）

菅沼 俊彦（鹿児島大学）

山門 健一（沖縄大学）

コーディネーター：山田 誠（鹿児島大学）—————1

■研究調査レビュー

連載 奄美群島区の経営者と地域資源

第4回 固有種の地域資源化

芳果園 代表 行 太市 氏

萩野 誠（鹿児島大学法文学部）—————26

■ちーびし—————32